

## ◎平成29年第4回中山競馬の馬場概要（平成29年9月1日現在）

### ○芝コース

#### （1）使用コース

前5日 Bコース、後4日 Cコース

開催日	コース	1周距離	直線距離	幅員	備考
前5日	B	(内) 1,686.0m (外) 1,858.5m	310.0m	17～29m	Aコースから 3m外に内柵を設置
後4日	C	(内) 1,704.8m (外) 1,877.3m	310.0m	14～26m	Aコースから 6m外に内柵を設置

#### （2）芝の状態

- ・野芝のみの状態で施行します。
- ・第3回中山競馬終了後、各コーナー、正面及び外回り向正面のコース内側を中心に芝張替（約15,000㎡）を行い、併せて芝の更新作業を実施しました。その後、散水や肥料散布、芝刈り等の生育管理に努めた結果、芝の生育は概ね順調で全体的に良好な状態です。
- ・第3回中山競馬終了後、芝馬場のクッション性確保のためエアレーション作業及びシャタリング作業を実施しました。
- ・芝の生育管理のため、中間日に散水を実施します。

### ○ダートコース

#### （1）使用コース

1周距離 1,493.0m、直線距離 308.0m、幅員 20～25m

#### （2）ダートコースの状態

- ・第3回中山競馬終了後、コース全面のクッション砂洗浄と路盤点検及び一部の路盤補修を行いました。
- ・クッション砂の砂厚は9.0cm（従来通り）で調整しています。
- ・乾燥が著しい場合は、競走馬の安全のため散水を行う場合があります。

### ○障害コース

#### （1）障害コースの状態

- ・野芝と洋芝（トールフェスク）の混生状態で施行します。
- ・第3回中山競馬終了後、芝の更新作業を実施しました。その後、散水や肥料散布、芝刈り等の生育管理に努めた結果、芝の生育は概ね順調で全体的に良好な状態です。
- ・第3回中山競馬終了後、芝馬場のクッション性確保のためエアレーション作業を実施しました。
- ・芝の生育管理のため、中間日に散水を実施します。

## ◎平成29年 第4回阪神競馬の馬場概要（平成29年9月1日現在）

### ○芝コース

#### （1） 使用コース

前5日 Aコース 後4日 Bコース

開催日	コース	1周距離	直線距離	幅員	備考
前5日	A	(内) 1,689.0m (外) 2,089.0m	356.5m 473.6m	24~29m	内柵を最内に設置
後4日	B	(内) 1,713.2m (外) 2,113.2m	359.1m 476.3m	20~25m	Aコースから直線部3m、 曲線部4m 外側に内柵を設置

#### （2） 芝の状態

- ・ 野芝のみの状態で施行します。
- ・ 第3回阪神競馬終了後、コース全周の内側を中心に約26,000㎡の芝張替を行い、芝張替を行わなかった箇所については更新作業を実施しました。その後、肥料散布や散水等の生育管理に努めました。芝の生育はやや不揃いな箇所が見られますが、全体的には良好な状態です。
- ・ 第3回阪神競馬終了後、芝馬場のクッション性確保のためエアレーション作業を実施しました。
- ・ 芝の生育管理のため、中間日に散水を実施します。

### ○ダートコース

#### （1） 使用コース

1周距離 1,517.6m、直線距離 352.7m、幅員 22~25m

#### （2） ダートコースの状態

- ・ 第3回阪神競馬終了後、ダートコース全面のクッション砂洗浄と路盤点検及び一部の路盤補修を行いました。
- ・ クッション砂の砂厚は9.0cm（従来通り）で調整しています。
- ・ 乾燥が著しい場合は、競走馬の安全のため散水を行う場合があります。

### ○障害コース

#### （1） 障害コースの状態

- ・ 野芝でレースを施行します。
- ・ 第3回阪神競馬終了後、芝の更新作業を実施しました。その後、肥料散布・散水等の生育管理に努め、全体的に良好な状態です。
- ・ 第3回阪神競馬終了後、芝馬場のクッション性確保のためエアレーション作業を実施しました。
- ・ 芝の生育管理のため、中間日に散水を実施します。